



協力・伊達家伯記念會

夏といえば、プール、かき氷、花火、お盆など、人それぞれ様々なものを思い浮かべると思います。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、仙台の夏のイベントの代表ともいえる仙台七夕花火祭が中止となりました。こんな時だからこそ「自宅で花火！」という方も少なくないかもしれませんね。皆さんご存じかもしれませんが、花火には火災やヤケドにつながる危険があります。楽しく花火をするためにも火の用心が大切です。

このほか、お盆に関わる「火の用心」もあります。仏壇の火の管理のご参考に、ぜひご覧ください。

家庭での花火の「火の用心」

最近ではいろいろなお店で見かける「おもちゃ花火」ですが、実は皆さんが考えている以上に注意が必要なものです。ということで、自宅で花火を楽しむためには「火災」と「ヤケド」にご用心。

◎火災を起こさないためには、

1. 水バケツを用意。(使い終わった花火の火は消しましょう。)
2. 建物から離れた、燃えるもののない広い場所で。
3. 風の強い日は、花火はやめてほかの遊びを。

◎ヤケドをしないためには、

1. 花火に書いている説明書きをよく読んで。
2. 近くの人に火花があたらないように間隔をとる。
3. 人に向けないようにする。また、手を伸ばし自分の体からしっかり離す。
4. 点火したら素早く離れる。(打ち上げるタイプの花火など。)
5. 不発でも決してのぞき込まない。(時間差で火が出る場合があります。)

そして、周りのことも考えて次のことにもご用心。

1. 地域のルールやマナーを守りましょう。
2. 音の出る花火は、迷惑にならないよう場所と時間に気を付けましょう。
3. 遊んだ後はごみを持ち帰りましょう。

【SFマーク】

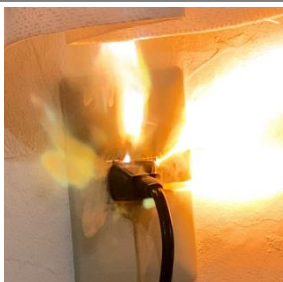
花火はいろいろなメーカーで作っていますが、「SFマーク」が付いた花火は、品質検査を受けており、花火自体にの不備が原因での事故の場合、損害が賠償される場合があります。買うときに確認してみてください。



SFマーク(SafetyFireworks)
公益社団法人 日本煙火協会

火災原因の紹介「トラッキング火災」

火災はとても怖いものです。私たち消防士は、火災のあとつらい思いをしている人を見てきました。そのような思いをする方がなくなるよう、火災の原因についてお伝えしますので、「火の用心」の参考にしてください。今回紹介するのは「トラッキング火災」です。どのご家庭でも起こりうる身近な火災の一つといえるのではないのでしょうか。



※このほかの火災予防に関する情報も検索してみてください。

火災予防 仙台市

検索

お線香とろうそくの火

お盆には、仏壇やお墓にお線香だけでなくろうそくも灯す方もいらっしゃると思います。どれも火を使っていますので、ここでも火の用心。

◎お線香やろうそくが原因となる火災も発生しています。次のことにご用心を。

1. お線香立てやろうそくなどの周りに燃えやすいものを置かない。
2. ろうそくの火をつけたままその場を離れない。
3. ろうそく立ては不安定なものを使わない。
4. ろうそくなどからの着衣着火に気を付ける。

ごくまれなケースですが、これまで仏壇にお供えしたお線香が何らかの原因で座布団に落ち、火災(無炎燃焼※)に至ってしまったものがあります。お盆も火の用心です。

※無炎燃焼

無炎燃焼は、炎がない状態でじわじわ燃える火災で、座布団などに着火した場合、ちょっと水をかけたくらいでは消えません。一見、消えたいように見えて十数時間後に火が出た事例もあります。見つけた場合は119番まで通報のうえ、座布団などはお風呂などで長時間つけ込んで、しっかりと中まで水を浸透させてください。

◎トラッキング火災とは⇒「コンセントと電化製品のプラグの間にたまったホコリが、空気中の湿気を帯びることでホコリに微弱電流が流れ、これを繰り返すことで炭化が進行、トラックと呼ばれる回路が形成されショートし出火する火災」です。

このトラッキング火災は、気づかないうちに火出し大きな火災になってしまうこともあります。ちょっとした用心で防ぐことができます。

1. 使わない電源プラグはコンセントから抜いておく。
2. コンセントの周りにはこまめに掃除する。
3. トラッキング火災防止機能のあるプラグを使う。



トラッキング火災防止機能付プラグの例(根元に絶縁処理)

今回はトラッキング火災についてご紹介しましたが、次回は他の内容をご紹介したいと思います。さあ皆さん、レッツ「火の用心」。